

法定外福利厚生 で従業員満足度を アップする

吉岡興業 株式会社

奨学金返済支援制度やペット忌引制度を新設 次々と福利厚生のアイデアを出し 社員からも好評を得る

企業が社員に提供する福利厚生には、法律で定められている以外に独自に制度を設けている法定外福利厚生がある。法定外福利厚生は、会社の好感度を高めて従業員の定着や採用強化につながることで期待される。また一定の条件下で、経費算入が認められるので節税効果も得られる。今回はペット忌引制度など数多くのユニークな制度を導入している設備機器商社と、簡単に社食を導入できるサービース会社を紹介する。

ペット忌引は
犬や猫だけでなく
昆虫にも適用される

ペット忌引制度のための
事前登録書。制度を使用
することで大切な家族
を看取ることができる



兵庫県神戸市にある工場設備
商社の吉岡興業(株)は、奨学金を
返済中の社員を支援する福利厚

生制度と、ペットが亡くなると
忌引を認める制度をこの3月か
ら始めた。

奨学金返済負担軽減支援は、
5年間にわたり最大90万円を会
社が負担する。会社が直接日本
学生支援機構に支払うため本人
の給与扱いにならずに済み、福
利厚生費として算入される。吉
岡洋明社長は制度導入のいきさ
つをこう説明する。

「奨学金は返済の負担が重く、
結婚や子育てにも影響します。
若い人を支援することで、会社
を知ってもらいきっかけになれ
ばと考えました。当初は30歳ま



吉岡洋明代表取締役。三菱重工工業(株)、川崎重工工業(株)、JFEスチール(株)など大手重工業が吉岡興業の主な取引先だ。「私はい会社だと思っていますが、注目度は今ひとつ。奨学金返済支援とペット忌引は反響が大きかったですね。自社を世の中に気づいてもらえるような試みは、絶対にやった方がいいと思います」

でを対象にしていました。30
代で奨学金を返済している方が
中途入社したので規程を改定
し、彼が間もなく適用第1号に
なります」

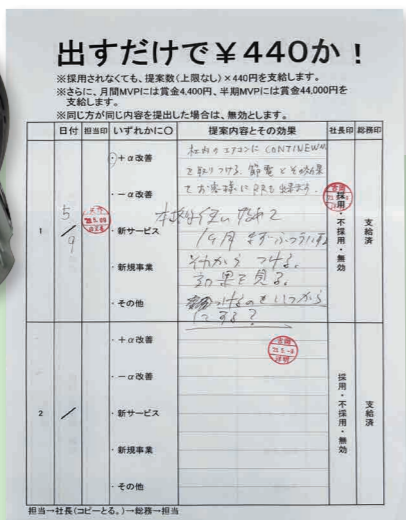
ペット忌引は最大連続5日
間、哺乳類以外は昆虫まで含め
て2日間適用される。吉岡社長
も犬を飼っているのでペットロ

スの気持ちはよく分かるという。
「社員にアンケートを取ると、カ
メを飼っている社員もいました。
さらに、娘と一緒にカブト虫の幼
虫を育てていた社員が、幼虫が
死んでしまったとひどく落ち込
んでいたのを見て昆虫にも対象
を広げました。ただ、まだこの
制度の利用者は出ていません」
新型コロナウイルス感染症が
流行し始めたときも、殺菌効果
の高い次亜塩素酸除菌水を会社
に大量に常備して、ボトルと一
緒に社員とその家族に無料で提
供したとのこと。家族や親族が
体調を崩したときなどはルール
を設けなくても以前から柔軟に
対応していると吉岡社長は話す。
ペット忌引はすぐに全国放送
のテレビ情報番組に取り上げら
れた。知らない人から「テレビ
に出てましたね」と声をかけら
れ、業界の会合では「いい宣伝

「出すだけで¥440か!」の申請書(右)。
訪問者が分かりづらかった入口案内の
看板を新設(左下)、おしゃれなヘルメ
ットへの変更希望も採用された

思いついたら即実行
失敗したらすぐやめる

以前から同社はさまざまな福



出すだけで¥440か!

※採用されなくても、提案数(上限なし)×440円を支給します。
※さらに、月間MVPには賞金4,400円、半期MVPには賞金44,000円を
支給します。
※同じ方が同じ内容を出した場合は、無効とします。

日付	担当	いずれかにO	提案内容とその効果	社長印/承認
5/19			ヘルメットを新デザインに変更する。おしゃれなヘルメットへの変更希望も採用された。	
			入口案内の看板を新設する。	
			奨学金返済支援制度を導入する。	
			ペット忌引制度を導入する。	

利厚生制度を設けてきている。
なかでも吉岡社長が力を入れ
ているのは「出すだけで440
円か(よしおか!)」という名称
の提案表彰制度だ。改善提案
をした社員は採用されなくて
も440円を受け取れる。4
カ月に一度、いい提案や多くの
提案をした人に対して、4万
4000円が渡される。

「クライアントの工場に入ると
きにきれいな安全靴を履きた
い、ヘルメットが古いので替え
て欲しいなど、細かい提案が多
いのですが、普段から意識が高
くないとなかなか思いつきませ
ん。こうしたら会社が良くなる
と考えてくれることに対して報
いるために賞金を高額にしてい
ます。現実的にできないこと以
外は基本的に実施しています」

2022(令和4)年7月には
インスタグラムアカウントを取
得して「神戸みなとNAVI」を
立ち上げた。社員が神戸のグル
メを撮影すると、そのときの食
事代のうち2000円を会社が
補助し、週1回まとめてアップ
する。このほか、コーヒー、紅茶
味噌汁、ジュースが飲み放題、マ
ンガや小説を5000冊社内に
置いて読み放題など、挙げ始め

るときがないほどだ。これまで
税務署から福利厚生でないとい
定されたことはほとんどないとい
う。
吉岡社長は、こうした自社な
らではの福利厚生制度は思いつ
けば即実施するという。「コスト
との兼ね合いはありますが、い
いと思ったらまずやってみる。
うまくいかなかったらすぐに止
めます。すると自然消滅してし
まうので、何がだめだったかも
う覚えていないぐらいです。私
は提案するだけ。導入にあたっ
ては社員が苦労しています」と
吉岡社長は笑う。

苦労しているという社員から
も好感を持って受け入れられて
いる。福利厚生制度づくりに
携わる総務グループWEB広報
担当の井藤早江さんは「次々と
新しいことを考えてもらえるの
で、社内の雰囲気も明るくなり
ます。制度を通じて交流が広が
り別の業務の人と話す機会も増
えました」と話す。奨学金返済
負担軽減支援制度づくりの実務
を担当した総務グループ人事課
の野田絢子さんも「規程づくり
で市の担当の方ともやりとりす
るなど学ぶことが多く、新しい
制度づくりに携われてとてもう



神戸グルメの写真をアップ
するInstagram「神戸
みなとNAVI」のポスター(上)
と掲載した料理の写真

Corporate Profile

設立 1956(昭和31)年(創業1951年)
代表者 吉岡洋明
所在地 兵庫県神戸市兵庫区駅前通2-2-6
資本金 5,000万円
売上高 21億2,400万円(23年3月期)
従業員数 35人
事業内容 工作機械・工作器具の
販売、工場施設の設置、
メンテナンス工事など



福利厚生制度は社内の雰囲気
を良くするとともに会社の存在
感を高める効果もある。

「楽しいです」とやりがいを感じ
ているようだ。